

会議名	第5回（平成26年度第1回）七尾市健康福祉審議会保健医療分科会
日時	平成26年8月21日（木） 午後3時～4時30分
会場	七尾サンライフプラザ 検診ホール
参加者	神野会長、清水副会長、一谷委員、伊藤委員、北村委員、佐藤委員、清水委員、三井委員、湯谷委員、用下委員
要旨	<p><b>1. 開会</b></p> <p><b>2. 神野会長 開会あいさつ</b> 健康福祉審議会保健医療部会は七尾市健康増進計画【改訂版】けんこう七尾21の進捗管理、監視する役割。忌憚のないご意見をお願いしたい。</p> <p><b>3. 議事・報告事項</b></p> <p><b>(1) 重点的な取り組みについて</b></p> <p>山岸参事： 「食生活：ストップ！ザ・糖尿病」 ①早寝早起き朝ごはんの大切さを普及するなど、食育の推進 ・平成23年度に7か月教室、平成24年度に10か月教室を計画に追加を継続。 ・引き続き各母子保健事業において、生活習慣の確認と保健指導 ②個人に合った食事量やバランス食の普及啓発。 ・健康まちづくり推進員と協力しながら教室を開催。</p> <p>「みんなで運動、こころイキイキ！」 ①ななお健康づくり体操や、ストレッチ、筋力維持体操の普及 ・ななおいきいき体操の普及、ウォーキングマップ集を活用した有酸素運動の普及、ロコモティブシンドローム対策の充実。 ・広報「七尾ごころ」のななお歳時記に地区のウォーキング行事の掲載。</p> <p>「歯の健康：歯っぴーライフ♪8020」 ・妊婦を対象に歯科健診、ブラッシング指導、歯科指導 ・妊婦歯科健診受診率が8.6%と低いため、ニーズ調査を実施する予定 ・平成24年度から計画に基づき2歳児歯科健診を実施 ・40歳50歳の若い方を対象に再度歯周疾患検診受診勧奨の個別通知</p> <p>「ななお市民検診受診大作戦」 ・多様な機会に生活習慣病予防教室の実施。がん検診受診率、昨年より1%アップ。 ・要精密検査の未受診者への受診勧奨を強化。 ・無料クーポン該当者の未受診者への受診勧奨。</p>

要 旨

裕GL :

- ・朝食をいつも食べている子どもの割合は、教室の効果もあってか25年度は100%。
- ・夜10時より前に寝る子ども割合は、平成25年度に8割を超え、かなり改善。
- ・朝8時より前に起きる子どもの割合は、平成25年度では9割以上改善。
- ・テレビ・ビデオの視聴時間が2時間未満の子どもの割合は、平成25年度は65.6%と改善。今後はスマートフォンの問題に取り組む必要あり。
- ・朝食の中身が、主食のみでおかずを食べていない子どもが36%いる。今後は朝食の内容について普及啓発していく必要あり。

高沢GL : がん検診、特定健診の受診率アップに向けて

- ・受診しやすい月に調整した。
- ・日曜日の健診を6回から7回に増設。
- ・託児サービスの継続。
- ・ワークパル会場の増設。
- ・推進員さんによる受診勧奨の継続。
- ・保育園、幼稚園の入口に女性がん検診のポスター、申込書を設置し、受診勧奨。
- ・健康まちづくり推進連絡会が、こみみ情報局に勧奨記事を掲載。
- ・胃がんの講演会の実施。

(2) 審議

清水副会長 : それぞれの地区の特性に合わせた形で創意工夫をしながら取り組んでいる。全体を見ると底上げ。推進員の意識の格差が大きい。意識改革が必要。

佐藤委員 : 町会長の連合会でそんな(受診勧奨などの)話は出てこない。(勧奨するには)プライバシーという問題がある。

神野会長 : 健康推進員さん向けの啓蒙ツールとか道具をきめ細やかに支給しては。

三井委員 : いろんな行事があつてそれに消されてしまうというジレンマがある。

用下委員 : 啓発普及しても半分の住民は真剣に聞くが、あとは流されてしまう。

神野会長 : 企業や地区の健康教室は依頼があれば何時でも来てもらえるか。

山岸参事 : すでに取り組んでいる。

神野会長 : 朝食は100%なのに主食しか摂っていないとは？

裕GL : 主にはご飯とかパンだけ。

高沢GL : 母親の就業率が高く、忙しい。

神野会長 : 生活リズム関係は良くなっている。これはひとつの実績として評価する。

一谷委員 : 昨年はたくさんの小学校等にでななおいきいき体操を実施。皆さん結構覚えており、体操が浸透していると思う。

清水副会長 : 西湊地区は年2~3回ウォーキングを実施。各地区でもそれぞれ実施している。

神野会長 : 虫歯予防が必要。

(がん検診は)ターゲットというか、戦略戦術がいる。弱いところは？

要 旨	<p>高沢GL：女性がんの受診率が県内平均よりも低い。女性をターゲット。</p> <p>神野会長：ケーブルテレビの視聴率は？戦略的にはどうなのか。 スマホの話は子どもだけじゃなくて、母のスマホも問題。</p> <p>清水委員：学校行事等とか配布物の関係はメールで来る。 (スマホは) 脳にあてていると影響はないのか。</p> <p>神野会長：耳ではなく目の前で指でしていると電磁波の影響は出にくい。病院でも手術室と検査室以外はいい。ペースメーカーにはだめ。むやみやたらに使うことはセーブしていかなければならない。</p> <p>裕GL：日本小児科医会でパンフレットが出ている。普及していきたい。</p> <p>伊藤委員：スマホは全く悪いことだけじゃなくて、いきいき体操など、会合の際に流すと子どもが踊って大人も踊る。</p> <p>神野会長：国がすすめている地域包括ケアだが、分科会が縦割りになっている。医療とか介護とか福祉をみんな一色単で総合的に考えるものであり、両方での情報公開が必要。</p> <p><b>(3)「新型インフルエンザ等対策行動計画(案)」について</b></p> <p>裕GL：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型インフルエンザ等対策特別措置法という法律の元に作成。政府および石川県の行動計画に基づき、基本的な方針や市の行う措置などが示してある。</li> </ul> <p>①実施体制：国や県などと連携を図り、一体となった取り組み。発生段階に応じた対応。</p> <p>②サーベイランス・情報収集：県が主に実施。市は適宜協力。</p> <p>③情報提供・共有：インターネットを含めた多様な媒体を用いて、迅速に情報提供。一般的な問い合わせに対応できる窓口の設置</p> <p>④予防・まん延防止：マスクの着用・咳エチケット・手荒い・うがい等の感染対策の啓発。</p> <p>⑤予防接種：これが一番大きな役割。市の職員に接種する特定接種と、住民に接種する住民接種がある。</p> <p>⑥医療：医療体制の整備を主として県が行う対策に適宜協力をしていく。</p> <p>⑦市民生活・市民経済の安定の確保：県や事業者などと連携した対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学識経験者の意見として、七尾市医師会で検討され、計画全般についての異論はなし。</li> <li>・年内中にパブリックコメントを実施。</li> <li>・健康福祉審議会および議会の常任委員会に報告し、行動計画の作成の完了。</li> <li>・詳細についてはガイドラインを作成する予定。平成27年度を目途に作成。</li> </ul> <p><b>(4) 審議</b></p> <p>三井委員：高齢者一人暮らしにどう情報を伝えるか。スマホが使えない世代には？インターネットが前提になっていないか。</p> <p>裕GL：具体的にはこれから検討。例えば民生委員など地域福祉ネットワークに協力を植</p>
-----	--

要 旨

える必要があるのではないか。

**佐藤委員**：福祉ネットワークに町会が入っている。ただ個人という話になるとプライバシーの関係で町会は権利がない。民生委員の方が権利を持っている。誰が音頭をとるのか。先ほどの受診勧奨でも、どうしても町会（に音頭をとってほしい）というのであれば、町会に対し要請をしてくれれば町会は動く。インフルエンザと一緒に、情報はひとつまとめてほしい。情報は非常に難しいものである。

**清水副会長**：町会と同時に、公民館という大きな組織があり、タイアップして事業をしていった方がPRも効くし効果も上がるのではないか。

**神野会長**：国も七尾市もお金がなく自助公助共助と、この共助に対してすごく熱い視線がある。チャンネル一本になるような仕組みはないか。保健医療分科会は社会の在り方みたいな話であり、共助でやらないと役所の方も賄いきれない、全部自腹もできない、共助でいかに協力するかという話になる。

**石川課長**：縦割りという話があったが、在宅の医療が必要な方は高齢者だけではないという視点の下で、全体的に見直していく必要がある。それから先ほどのインフルエンザは伝達方法を、法的な流れとは別に整理をしているところ。町会長等にお話しできる段階になりましたら報告したい。

**神野会長**：縦割りって言ったのは、健康福祉部審議会の中で医療と福祉を一緒にやればいいというそれだけの話。新型インフルエンザだが、エボラ出血熱は海外発生期であり、ものすごい感染力だが結構日本がケロッとしているのが恐ろしい。

#### 4. その他

**竹森課長**：次回の分科会は来年の2月頃。

#### 5. 閉会あいさつ

**清水副会長**：2つの提案を創意工夫をしながら具体的に取り組みを進めている。計画は残すところ1年ほど。最後まできちんと取り組み達成されるよう、合わせて次回2月に予定されている分科会でより具体的役割が果たせるよう願ってこの会を終了する。

#### 6. 閉会